

# 本当の幸福とはなにか

宮城県仙台第三高校 D04

## 1. 序論

SDGsの10では「人や国の不平等をなくそう」とあるが本当にそれは正しいことなのだろうか。私たちは誰かによって定義されているのではない『**本当の幸福**』について、長年問題視されている多くの不平等問題やSDGsの10の確実性などに基づいて考えることにした。

## 2. 材料と方法

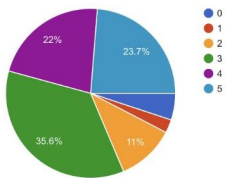
○アンケート

私たちは身近な不平等問題としてスクールカーストを挙げ、それについてアンケートを行った。

その結果がこちら ↓

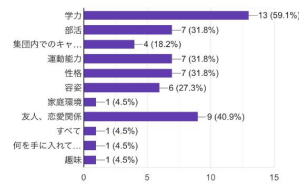
あなたは今幸せですか？

118 件の回答



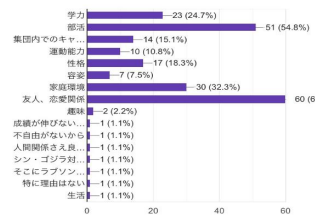
0-2と回答した人に質問です。何が満たされれば幸せと感じられると思いますか？

22 件の回答



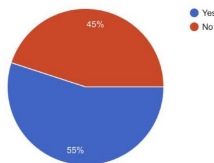
3-5と回答した人に質問です。なぜそう感じますか？

93 件の回答



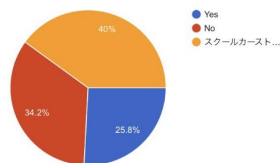
仙台三高内でスクールカーストを感じることはありますか？

120 件の回答



仙台三高内のスクールカーストは自分の幸福度に影響していると思いますか？

120 件の回答



## まとめ・結論

SDGsにおける問題点  
全ての対象に平等の待遇を  
行おうとすること  
**本当の幸福≠全ての対象が平等**

常任理事国や先進国が発言権、決定権持つ  
→これで全世界の同意としていいのか

## 3. 結果・考察

○アンケートの結果から ...

- ・幸せを感じる要因は友人関係や部活
- ・幸せでないと感じる要因は学力や友人関係
- ・半分以上の人は スクールカーストを感じると回答しながら、カーストが 自分の生活に影響を及ぼしていると回答した人は 少数派だった。

○アンケートから分かること..

- ・高校生の感じる幸せには学力や部活、対人関係における満足感など 人それぞれ違う様々な要因がある
- ・容姿や家庭環境など変えることが難しいものではなく、自身の努力によって変えられるものが幸福に影響する
- ・スクールカーストで 不平等を感じている人が必ずしも不幸であるとは限らない。

○文献から考察したこと ...

経済的な不平等自体は特に道徳的に重要なものではない。

不平等がなく誰もが幸せを感じる社会

→努力しなくても幸せ

→**努力しない**

→社会の開発・発展が進まないため停滞する

不平等があり幸福の資本主義的社会

→**努力する**

→多様性や緊張感が生まれ豊かになる

## 参考文献

格差があってもなぜ悪いのか <https://diamond.jp/articles/-/103752?page=2&display=b>

<https://diamond.jp/articles/-/103752?page=2>

幸福格差社会か、幸福平等社会か [https://www.tasc.or.jp/educate/monthly/article/pdf/article\\_1612.pdf](https://www.tasc.or.jp/educate/monthly/article/pdf/article_1612.pdf)

幸福な国のほうがストレスを感じやすい？常識が覆った、ストレスを力に変える考え方

<https://jp.stanby.com/media/twdw-mcgonigals-kelly>